



亀田郷土地改良区

新潟県新潟市江南区東早通1丁目2番25号
 〒950-0148 TEL 025 (381) 2131 FAX 025 (382) 6796
 ホームページ <http://www.kamedagap.jp>

発行責任者 五十嵐 修平

| | | | | | | | |
|------|-------|---------|-----------|------|-------|----------|-----------|
| 東田地区 | 亀田田原町 | 281-226 | 2380-6030 | 西田地区 | 石川田原町 | 286-814 | 2288-230 |
| 幸野平 | 亀田田原町 | 282-213 | 2380-4333 | 幸野平 | 島根町田原 | 246-0778 | 2233-1230 |
| 横田地区 | 野田田原町 | 284-014 | 2380-6223 | 北田地区 | 大島田原町 | 273-2754 | 2270-022 |
| 幸野平 | 島田田原町 | 284-213 | 2380-3630 | 幸野平 | 石川田原町 | 276-2382 | 2277-021 |

●亀田郷土地改良地区シンボルカラー ●緑地 ●水きイメージ



組合員 4,810人 : 横 越 963 / 大江山 740 / 亀 田 737 / 河 川 440 / 曾野木 471 / 島根野 296 / 山 越 236 / 石 山 359 / 大 形 578 | 〒950-0148

1,300 km の水路網



稲作農業は、その地域における土壌、日照、気温、降雨等の自然環境で成り立ち、また活用することで発展してきました。わが国では、年間に使われる生活用水、工業用水、農業用水等の「水」の使用量は約900億tにもなります。その内、農業用水として使われている量は約66% (600億t) で、農業用水を供給する水路は人間の動脈、静脈のように40万km (地球10周分) も張り巡らされています。

亀田郷には111kmの幹線用水路、96kmの幹線排水路、1,100kmの支線水路、併せて1,300kmの水路があり、安定した農業生産を支えるだけでなく雨水を受け入れる洪水調整機能、汚濁物、有機物を希釈させる水質浄化機能、魚類や他の生物を育む生態系保全機能、水辺に親しむ景観といった多面的機能を有しています。

一方で水路の老朽化、非かんがい期の水質悪化、水路溝畔の不法投棄などの問題が起こっています。

こうしたことを受け亀田郷土地改良区では様々なことに取り組んでいます。水路の機能診断や通時の補修を行い、長寿命化を図るストックマネジメント。除草剤散布から手刈りによる草刈り、グランドカバープランツの試験植栽、重曹による雑草抑制などの環境にやさしい維持管理。水路、農道を地域の方と共に清掃を行う亀田郷一斉清掃。非かんがい期の水質改善、生態系保全、親水性の向上を目指す環境用水。農家、非農家を問わず、地域の方からの意見を取り入れながら計画づくり、環境に配慮した整備の実施などを実施しています。

このように地域の方々と共に亀田郷の血管である水路の維持管理を行い、共同作業を通して、水路を含む土地改良施設の役割などが理解され、愛される施設となり、水と土と里の健全な循環を通して都市と農村の交流が進むことを期待しています。